

## 平成 28 年度仙台市認知症対策事業の実績

### 1 概要

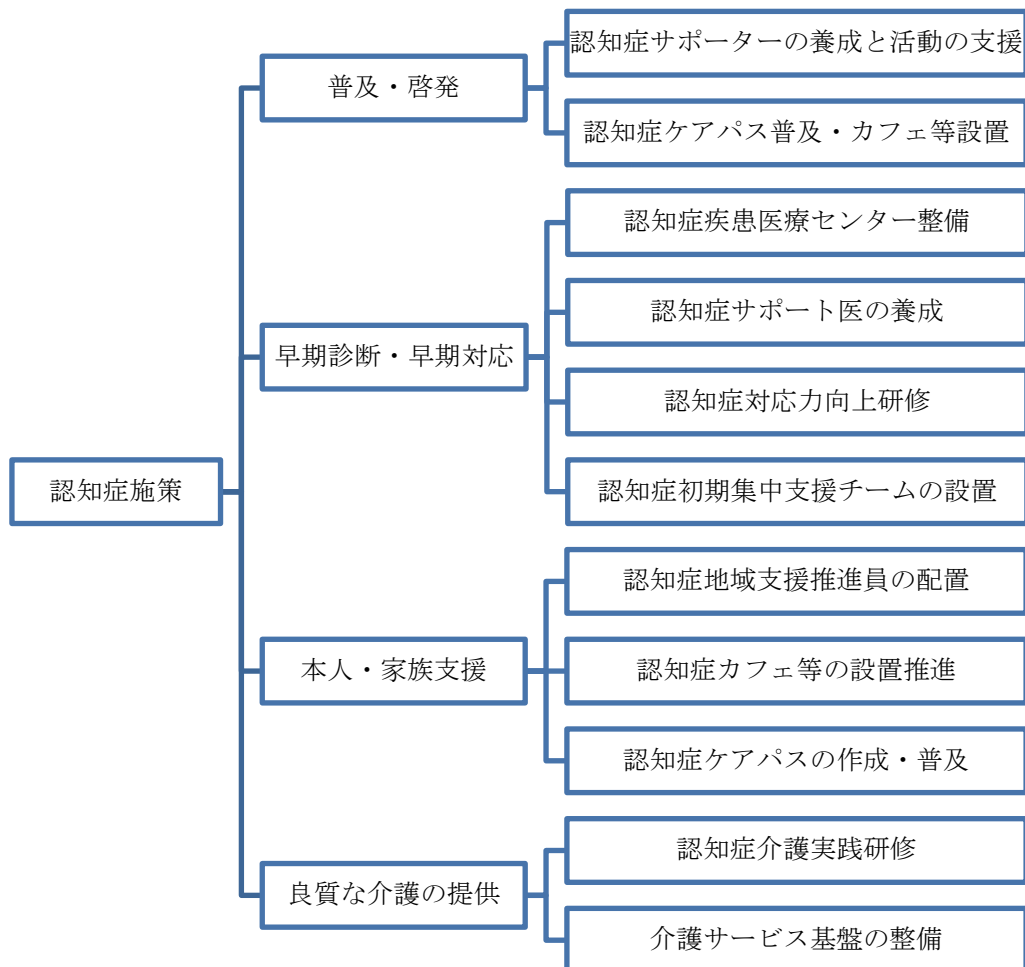
平成 29 年 4 月 1 日現在、本市の住民基本台帳人口は 1,053,717 人、そのうち 65 歳以上人口は 239,903 人（高齢化率 22.8%）である。

厚生労働省の認知症高齢者人口調査（平成 27 年 3 月公表）をもとに推計すると、本市の認知症高齢者は平成 28 年には約 3 万 5 千人、団塊の世代が 75 歳以上となる平成 37 年（2025 年）には約 5 万 5 千人になると予想される。

このような状況のもと、平成 27 年 1 月に厚生労働省より、認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で自分らしく暮らし続けることができる社会を実現すべく「認知症施策推進総合戦略」（新オレンジプラン）が公表された。

本市では、新オレンジプランに示される施策と目標に基づき認知症対策を推進している。

#### 【仙台市の主な認知症施策】



## 2 主な認知症対策事業

### (1) 普及啓発の取組み

#### ①認知症サポーターの養成と活動の支援

認知症に関する正しい知識と理解を持ち、地域や職域で認知症の人やその家族を手助けする認知症サポーターを養成している。

【新オレンジプラン目標】[全国養成者数]平成 32 年度末 1200 万人（累計）

【表 1】 <本市における認知症サポーター養成者数推移>

	H25 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度
養成講座開催数	161 回	213 回	278 回	322 回
養成者数	6,306 人	7,840 人	10,689 人	12,333 人
養成者数（累計）	29,458 人	37,298 人	47,987 人	60,320 人

【表 2】 <認知症サポーター養成講座開催者内訳>

開催者	回数	参加人数
企業・団体・事業所	105	3,150
介護事業所	44	990
学校・行政・児童館	56	4,793
地域包括支援センター	41	1,135
老人クラブ・町内会	28	662
グループ・サークル・社会学級・PTA	27	590
民生委員・児童委員・地区社協	12	434
市民センター・老人福祉センター	3	119
仙台市健康福祉事業団	6	460
計	322	12,333

#### ②キャラバン・メイトの養成

認知症サポーター養成講座の企画・立案及び講師役となるキャラバン・メイトを養成している。

【日時】平成 28 年 8 月 18 日（木）9 時 30 分～16 時 30 分

【会場】仙台市シルバーセンター

【修了者】50 名

【表 3】 <本市におけるキャラバン・メイト数推移>

	H25 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度
養成者数	48 人	45 人	60 人	66 人
養成者数(累計)	472 人	517 人	577 人	643 人

(※H28 宮城県キャラバン・メイト養成研修受講者 16 名含む)

キャラバン・メイトとしての活動や日常業務に役立ててもらうことを目的として、キャラバン・メイトネットワークに登録いただいた方あてに、認知症に関する研修やイベント、最新情報などを不定期にメール配信している。

### ③認知症をテーマとした介護予防教室の実施

市内 50 か所の地域包括支援センターで、地域住民や各種団体を対象として実施している介護予防教室において、認知症をテーマとして取り上げている。

【表 4】＜介護予防教室の回数と参加人数＞

内容	開催回数	参加人数	(うち男性数)	(うち女性数)
認知症	185	2,160	464	1,696
口腔	164	1,044	202	842
栄養	124	1,571	290	1,281
閉じこもり	315	449	77	372
うつ	61	284	62	222
運動	751	12,418	2,216	10,202
合計	1,031	17,926	3,311	14,615

(参考：平成 27 年度)

内容	開催回数	参加人数	(うち男性数)	(うち女性数)
認知症	152	2,015	451	1,564
口腔	184	1,493	267	1,226
栄養	106	1,538	279	1,259
閉じこもり	310	827	140	687
うつ	68	462	73	389
運動	674	11,171	1,843	9,328
合計	983	17,506	3,053	14,453

(2) 早期診断・早期対応のための体制整備

① 認知症疾患医療センターの整備

認知症疾患に関する鑑別診断とその初期対応、専門医療相談等を実施するとともに、地域保健医療・介護関係者への研修等を行う認知症疾患医療センターを整備する。

【新オレンジプラン目標】[全国]認知症疾患医療センター整備数 平成 32 年度末 約 500 か所（二次医療圏域に 1 か所以上、高齢者人口 6 万人に 1 か所程度）

【表 5】 <宮城県内の認知症疾患医療センター一覧>

二次医療圏	指定	類型	医療機関名	指定日
仙台	仙台市	連携型	いずみの杜診療所	平成 26 年 9 月 1 日
	仙台市	地域型	仙台西多賀病院	平成 27 年 9 月 1 日
	仙台市	地域型	東北医科薬科大学病院	平成 28 年 8 月 1 日
	仙台市	地域型	東北福祉大学せんだんホスピタル	平成 28 年 8 月 1 日
	宮城県	連携型	坂総合クリニック	平成 27 年 8 月 1 日
	宮城県	地域型	南浜中央病院	平成 28 年 8 月 1 日
石巻・登米・気仙沼	宮城県	地域型	三峰病院	平成 23 年 6 月 1 日
	宮城県	地域型	こだまホスピタル	平成 25 年 9 月 1 日
大崎・栗原	宮城県	地域型	こころのホスピタル・古川グリーンヒルズ	平成 28 年 3 月 1 日
	宮城県	地域型	旭山病院	平成 28 年 3 月 1 日
仙南	宮城県	地域型	仙南サナトリウム	平成 26 年 9 月 1 日

各医療機関の情報は仙台市ホームページに掲載している。

【表6】＜認知症疾患医療センター 平成28年度実施内容＞

医療機関名	鑑別診断件数	相談件数	研修・情報発信等
いずみの杜診療所	255件	419件	<p>〈かかりつけ医等への研修会〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講演「認知症、新しいとらえ方とその支援」(大崎)</li> <li>・講演「認知症の精神科医療と地域包括ケアシステム」(仙台)</li> </ul> <p>〈認知症疾患医療連携協議会の開催〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療連携協議会～診断後支援とピアサポートグループ～</li> </ul> <p>〈情報発信〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講演「ごく私的認知症医療史」(仙台)</li> <li>・講演「アルツハイマー病の精神療法～本人視点を再考する～」(幕張)</li> <li>・講演「認知症の人との治療的対話～認知症との出会いから人生の再構築まで～」(金沢)</li> <li>・講演「診療所レベルの認知症の医療連携・地域連携の現状と課題」(東京)</li> <li>・講演「一人の“当事者”との出会いから」(東京)</li> </ul>
仙台西多賀病院	234件	522件	<p>〈かかりつけ医等への研修会〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講演会『「認知症」と「高齢者虐待」』</li> <li>・講演会「チーム医療連携における看護とその在り方とその役割」「認知症診断と医療について」</li> <li>・第2回認知症医療連携を考える会(一般演題)「認知症疾患医療センターの現状について」(特別講演)「認知症：病態と治療の最先端」</li> <li>・市民公開講座「認知症講演会&amp;映画上映会」</li> </ul> <p>〈情報発信〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パンフレットやホームページによる疾患センター、もの忘れ外来の周知、地域連携室だよりの配布</li> <li>・講師派遣による情報発信(もの忘れ市民フォーラム、太白区認知症勉強会、西多賀在宅ケア連絡会等)</li> <li>・病院訪問(検査・入院の連携病院、紹介元医療機関への挨拶)</li> </ul>
東北医科薬科大学病院 平成28年8月1日指定	100件	143件	<p>〈かかりつけ医等への研修会〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅医療に役立つLiveセミナー「認知症診療の基本と対応の考え方」</li> <li>・認知症セミナー「認知症患者に対する看護師の対応」「アルツハイマー型認知症 治療・連携のコツ」</li> <li>・認知症セミナー「認知症の真実・現実・将来」</li> </ul> <p>〈情報発信〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・病院のホームページや登録医への広報誌による物忘れ外来の開設の案内</li> </ul>
東北福祉大学 せんだんホスピタル 平成28年8月1日指定	121件	109件	<p>〈情報発信〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講師派遣(地域包括支援センター主催「もの忘れ相談会」「元気づくり教室」、仙台市社会福祉協議会主催「シニアボランティア育成講座」、宮城県及び宮城県看護協会主催「看護職員認知症対応力向上研修」、青葉区主催「認知症高齢者家族交流会」、仙台市健康福祉事業団主催「仙台市キャラバン・メイト養成研修」「介護職スキルアップ研修」、宮城県社会福祉士会主催「成年後見人養成研修」、仙台介護サービスネットワーク主催「介護ネット研修会」)</li> <li>・認知症カフェへの薬剤師派遣</li> </ul>

## ②認知症サポート医の養成

かかりつけ医の認知症対応力を向上させるための研修講師や、かかりつけ医の認知症診断等に関する相談役等の役割を担う認知症サポート医の養成を進めている。

認知症サポート医は、認知症疾患医療センター、仙台市医師会等とともに企画会議に参加し、地域医療体制についての意見交換、課題の共有、研修内容の検討等を行う役割も担っている。

【新オレンジプラン目標】【全国】認知症サポート医（累計）平成32年度末10,000人  
（一般診療所10か所に対して1人配置という基本的考え方）

### ア) 認知症サポート医養成研修

【表7】<本市における認知症サポート医の養成者数推移>

	H17～24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
養成者数	11人	1人	4人	4人	12人
養成者数（累計）	11人	12人	16人	20人	32人

認知症サポート医及びかかりつけ医認知症対応力向上研修修了者の情報は仙台市ホームページに掲載している。

### イ) 認知症サポート医フォローアップ研修

認知症サポート医が、認知症の診断・治療・ケア等に関する研修等を通じて、地域における認知症の人への支援体制の充実・強化を図ること、また、本研修の機会を活用し、地域における認知症サポート医等の連携強化を図ることを目的として実施。（宮城県・仙台市共催）

【日時】平成29年2月13日（月）18時～20時30分

【会場】宮城県庁

【内容】「認知症早期発見・早期対応と認知症サポート医の役割」（講話及び意見交換）  
「改正道路交通法の施行について」（説明及び意見交換）

【受講者】認知症サポート医（仙台市13名、宮城県21名）

### ③認知症対応力向上研修の実施

高齢者が日頃より受診する医療機関等に対し、適切な認知症診療の知識・技術や認知症の人やその家族を支える知識と方法を習得するための研修等を実施。

#### <本市の取組み状況>

ア) 病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修

【日時】平成 28 年 10 月 4 日（火）19 時～20 時 30 分

【会場】仙台オープン病院

【受講者】仙台オープン病院に勤務する医師、看護師、相談員等 125 名

イ) かかりつけ医向け認知症対応力向上講座

【日時】平成 28 年 11 月 9 日（水）19 時～20 時 30 分

【会場】仙台市医師会館

【受講者】医師、歯科医師、薬剤師、ケアマネジャー、包括等 131 名

認知症対応力向上研修修了者の情報は仙台市ホームページに掲載。

### ④認知症初期集中支援チームの設置

早期に認知症の鑑別診断が行われ、速やかに適切な医療・介護等が受け入れられる初期の対応体制が構築されるよう、複数の専門職による認知症初期集中支援チームを設置し、認知症が疑われる人又は認知症の人やその家族を訪問し、アセスメントを行った上で家族支援などの初期の支援を包括的・集中的に行う。

【新オレンジプラン目標】認知症初期集中支援チーム設置を平成 30 年度以降すべての市町村で実施

【表 8】<本市の取組み状況>

	H25 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度
訪問件数	12 件	16 件	155 件	59 件
相談事例	16 件	27 件	34 件	23 件

平成 25 年度に認知症初期集中支援チーム設置促進モデル事業を実施し、3 か所の地域包括支援センターエリア（国見、小松島、向陽台）を対象に 1 チームを設置。平成 27 年度は青葉区、宮城野区、泉区の 3 区 32 か所の地域包括支援センターエリアに増やし、2 チームで実施。平成 28 年度からは全市を対象とし、4 チーム構成としている。

### (3) 本人・家族支援の取組み

#### ①認知症地域支援推進員の配置

認知症の容態の変化に応じた適切なサービスが提供されるよう、医療機関や介護サービス及び地域の支援機関の連携を図るための支援や、認知症の人やその家族を支援する相談業務等を行う。具体例は次のとおり。

- ・ 認知症ケアパスの作成・普及、認知症カフェの開催等における主導的役割を担う
- ・ 認知症の人やその家族等から相談があった際、その知識・経験を生かした相談支援を実施
- ・ 認知症初期集中支援チームと連携を図る等により、状況に応じた必要なサービスが提供されるよう調整

【新オレンジプラン目標】認知症地域支援推進員数 平成 30 年度以降すべての市町村に配置

#### <本市の取組み状況>

平成 28 年度までに、市内全 50 か所の地域包括支援センター、本庁及び各区障害高齢課に配置。認知症地域支援推進員が中心に実施する認知症ケアパスの作成、認知症カフェ等の設置について、研修等の開催によりスキルアップにつながる支援を実施する。

##### ア) 認知症地域支援推進員研修

【日時】平成 28 年 7 月 4 日（月）、平成 29 年 2 月 2 日（木）全 2 回

【協力機関】認知症介護研究・研修仙台センター

【修了者】包括職員 39 人、区職員 2 人

#### 【表 9】<認知症地域支援推進員研修受講者推移>

	H26 年度	H27 年度	H28 年度
本庁・区役所	1 名	2 名	2 名
包括	27 名	38 名	39 名



## ②認知症カフェ等の設置推進

認知症の人やその家族が、地域の人や専門家と相互に情報を共有し、お互いを理解し合う認知症カフェ等の設置を推進している。

【新オレンジプラン目標】認知症カフェ等の設置 平成30年度以降、認知症地域支援推進員等の企画により地域の実情に応じ実施

### <本市の取組み状況>

平成27年度に本市における認知症カフェのあり方を検討し、分類を整理した上で開催情報を一覧にまとめ、市ホームページ上で公開。

平成28年度には、認知症カフェに関する基礎的研修、情報交換会を開催。

ア) 認知症カフェ開催基礎研修

【日時】平成28年5月17日(火) 13時30分～16時30分

【会場】仙台市役所 【受講者】109名

イ) 認知症カフェ企画運営者の情報交換会・交流会

【日時】平成28年10月18日(火) 13時30分～16時30分

【会場】太白区中央市民センター 【参加者】57名

ウ) 認知症カフェセミナー

【日時】平成29年1月21日(土) 13時00分～16時10分

【会場】ハーネル仙台 【参加者】170名

## ③介護家族への支援

認知症の人の介護者への支援を行うことが認知症の人の生活の質の改善にもつながることから、介護者の精神的負担を軽減するための支援を行う。

【表10】<本市の取組み状況>

		H26年度	H27年度	H28年度
もの忘れ電話相談	相談件数	273件	199件	206件
介護講座	参加人数(実施回数)	108名(10回)	99名(10回)	104名(10回)
家族交流会	参加人数(回数)	345名(40回)	296名(37回)	297名(38回)

## ④認知症ケアパスの作成・普及

認知症の人やその家族、地域住民に対して、認知症の人の生活機能障害に応じた本市の取組みを体系的に分かりやすく示した「認知症ケアパス」を作成・普及している。認知症になっても社会とのつながりの中で生活が続けられること、早めに専門機関に相談することが大切なこと、そして相談窓口がたくさんあることを伝える。

### <本市の取組み状況>

平成27、28年度に仙台市版認知症ケアパスを計10,500部作成し配布。また地域包括支援センターごとに地域版認知症ケアパスを作成中。平成28年度末までに50センター中20センターにおいて地域版ケアパスの作成が完了している。

#### (4) 良質な介護の提供

##### ① 認知症介護実践研修等

認知症介護実務者及びその指導的立場にある者に対し、認知症高齢者の介護に関する基礎的及び実践的な研修を実施する。（「認知症介護基礎研修」については、認知症の基礎的知識や対応を1日で集中して学ぶことができるため、幅広い職種が受講可能になっている。）

【表 1 1】 <本市の取組み状況>

研修名	内容	H28 年度受講者数
認知症介護指導者養成研修	現場経験おおむね 10 年以上の者が研修の企画立案・講師役等となるための研修	2 名（本市から推薦した者が受講） （H28 末累計 36 名）
認知症介護指導者フォローアップ研修	認知症介護指導者養成研修終了後 1 年以上を経ている者向けの研修	1 名（本市から推薦した者が受講）
認知症介護基礎研修	新任の介護職員等が認知症介護に最低限必要な知識・技能を修得できる研修	67 名 （年 1 回実施）
認知症介護実践者研修	現場経験おおむね 2 年以上の者が認知症介護の理念、知識及び技術を修得するための研修	269 名 （年 4 回実施）
認知症介護実践リーダー研修	現場経験おおむね 5 年以上の者が事業所内のケアチームの指導者役となるための研修	34 名 （年 1 回実施）
認知症対応型サービス事業開設者研修	指定小規模多機能型居宅介護事業所又は指定認知症対応型共同生活介護事業所の代表者に対する研修	7 名 （年 1 回実施）
認知症対応型サービス事業管理者研修	指定認知症対応型通所介護事業所等の管理者又は管理者になる予定の者に対する研修	44 名 （年 2 回実施）
小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修	小規模多機能型居宅介護事業所の計画作成担当者又は予定の者に対する研修	22 名 （年 2 回実施）

## ②介護サービス基盤の整備

認知症の人が、小規模多機能型居宅介護や定期巡回・随時対応型訪問介護看護などの訪問・通所系サービス、認知症対応型共同生活介護や特定施設入居者生活介護などの居宅サービス等を利用し、様々な形で介護サービスと関わりながら生活していくに当たって、多様な介護サービス基盤の整備を進めていく。

### <本市の取組み状況>

仙台市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（平成 27 年度～平成 29 年度）に基づき、介護サービス基盤の整備を推進。

【表 1 2】<整備状況>

	H27～29 年度 整備目標数	H27 年度 選定数	H28 年度 選定数	H29 年度 選定数 (H29.7 未現在)	総定員数 (H29.7 未現在)
特別養護老人ホーム	700 人分	479 人分	259 人分	現在公募中(※)	4,508 人分
介護老人保健施設	360 人分	300 人分	100 人分	公募なし	3,480 人分
認知症対応型 共同生活介護	360 人分	166 人分	216 人分	現在公募中(※)	1,997 人分
小規模多機能型 居宅介護	12 事業所	4 事業所	2 事業所	現在公募中(※)	40 事業所
特定施設入居者 生活介護	360 人分	222 人分	175 人分	公募なし	2,516 人分

(※) 特別養護老人ホーム 129 人分程度、認知症対応型共同生活介護 18 人分程度、  
小規模多機能型居宅介護 6 事業所程度公募中

### (5) 仙台市認知症対策推進会議

本市における認知症に関する課題、認知症対策に関する施策の進行管理及び評価や関係機関の取組状況に関し、関係機関において協議、情報交換等を行う。

会議の委員は、医療・福祉・保健・相談機関等のほか、認知症の当事者と介護家族をもって構成され、会議の開催状況、内容等については仙台市ホームページで公開している。

平成 28 年度は 6 月 7 日（火）、1 月 27 日（金）の 2 回実施。